

報道関係各位

◆ News Release ◆

株式会社阪急交通社

行きたい旅、見つける。

年々拡大する 添乗員同行 国内長期滞在の旅

避寒だけでない **セカンドハウス感覚?** **暮らすように旅する**

「あったか鹿児島 指宿温泉 長期滞在の旅7日間」 新発売

阪急交通社（大阪市北区梅田 代表取締役社長 松田誠司）は、“添乗員同行 国内長期滞在の旅”シリーズにおいて、避寒目的の新商品として「あったか鹿児島 指宿温泉 長期滞在の旅7日間」を発売します。



砂むし風呂体験

日本最南端の西大山駅と開聞岳

指宿温泉からの絶景

指宿たまたま箱

今回の新商品は、これまで要望が多かった温泉地で、冬でも過ごしやすい気候であることに加えて、自然が作り出す絶景、地元の食事、歴史などご当地独自の魅力をたっぷり堪能できるという点から指宿温泉を選びました。そして地元自治体の皆様のご協力を得て充実した長期滞在の旅を実現していきます。

2013年に販売した「北海道 釧路長期滞在10日間」は、夏季（7月～9月）最高気温の平均が21.1℃という快適さに加え、滞在中の当社独自のサポート体制※を確立したことで、シニア層を中心に好評を得ています。暮らすような「日常」を楽しむ中で、旅の醍醐味である「非日常」を体験できることが魅力で、同ツアー参加者のうち約3割がリピーターです。

中には当社商品で参加された翌年に、個人手配でマンスリーマンションなど利用し、約1ヶ月間釧路に滞在される方もおられます。

※**阪急交通社 長期滞在の旅 サポート体制**

- ◇旅のオリエンテーションとして、滞在中の過ごし方、周辺の見どころなどをご説明します。
- ◇日帰り周辺観光バスツアーへ追加料金なしでご案内します。
- ◇添乗員が同行し、地元では自治体や観光協会などが安心して快適な滞在をサポートします。

添乗員は大阪発着で移動します。それ以外の出発地のお客様は1日目ホテル到着～最終日ホテル発までご案内します

今年は、リピーターのお客様の要望を受けて、「信州7日間」「東北・八幡平7日間」など、12方面、全14コースへと拡大し、日本ならではの四季折々の季節の特性を活かして、商品ラインナップを充実させています。夏の主要5コース参加者数推移は次頁の表のとおり5年間で8倍強に拡大しています。

【国内長期滞在の旅】 <http://www.hankyu-travel.com/longstay/kokunai/?9582>

阪急交通社では、長期滞在人気の高まりを受け、一年を通じてお楽しみいただける新たな訪問先の発掘と商品企画研究に努め、“暮らすように旅する”長期滞在の旅を拡充してまいります。

あつたか鹿児島 指宿温泉 長期滞在の旅7日間

出発日：2018年1月7日(日)、21日(日)、2月4日(日)、11日(日・祝)、18日(日)
 3月4日(日)、11日(日)、18日(日)、25日(日)、4月1日(日)

発着地：大阪、東京、名古屋、福岡、広島、岡山、金沢

発売日：9月16日<大阪発着>、9月20日<東京発着>、9月23日<名古屋>、その他順次発売

食事回数：朝6回、夕3回

旅行代金：大人お一人様 99,800円 ~119,800円 (大阪、東京発 2名様以上一室利用の場合)

大人お一人様 109,800円 ~129,800円 (名古屋発 2名様以上一室利用の場合)

日帰り周辺観光バスツアー (自由参加)

2日目：長崎鼻・池田湖・知覧・南薩摩半島観光コース

3日目：本州最南端佐多岬・雄川の滝・大隅半島観光コース

6日目：桜島・鹿児島・城山観光コース

■ツアーに関するお問合せ先

阪急交通社 トラピックス (電話受付時間：月～金 9:30～17:30 土・日・祝日 9:30～13:30)

<大阪> 06-6366-2525 <東京> 03-6745-1300 <名古屋> 052-563-0500

【参加者アンケート抜粋 (阪急交通社調べ)】

<長期滞在を希望する理由>

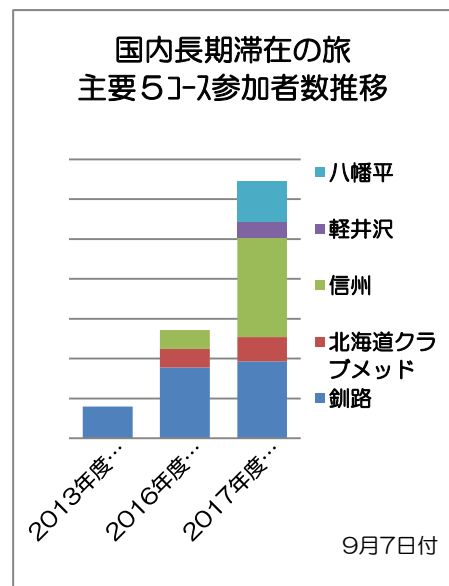
2015年7/16-8/30 参加者約300名に実施 詳細は[こちら](#)

1位	避暑・避寒
2位	のんびり ゆっくりしたい
3位	荷造りから解放され、連泊が楽
その他	<ul style="list-style-type: none"> ・その地域を楽しみたい ・退職して時間ができた ・移住を考えている

快適な環境のもと、手軽なセカンドハウスで過ごす感覚で長期滞在を希望される方が大半です。

少数ながら「その地域を楽しみたい」、「移住・二地域居住地探し」などの目的もあります。

【主要5コース参加者推移】



配布先：国土交通記者会、国土交通省交通運輸記者会、大阪商工記者会、関西レジャー記者クラブ

<報道関係の方からのお問い合わせ先>

株式会社阪急交通社 広報部

〒105-0004 東京都港区新橋 3-3-9 TEL：03-6745-7333 / FAX：03-6745-7351

〒530-0001 大阪市北区梅田 2-5-25 TEL：06-4795-5711 / FAX：06-4795-5724